

平成 26 年 8 月 8 日

会 員 各 位

構 造 懇 話 会  
会 長 森 川 英 典

### 第 469 回 構造懇話会 平成 26 年度 例会のご案内

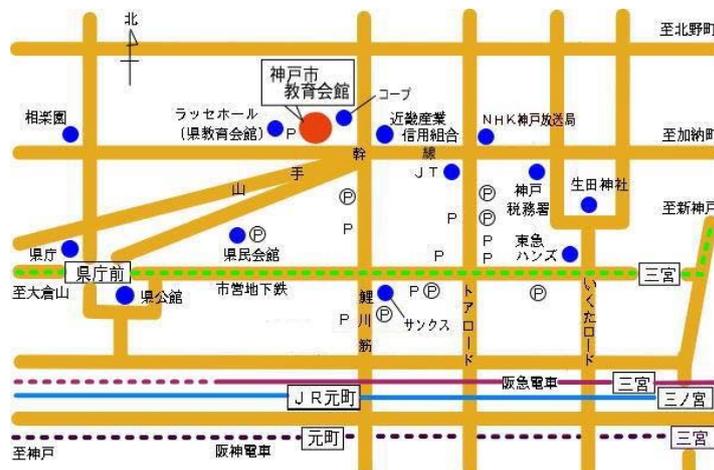
構造懇話会の運営に際しまして、日頃よりご支援賜り、誠に有難うございます。  
標記の平成 26 年度 例会を下記のとおり開催いたします。  
つきましては、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 平成 26 年 9 月 16 日 (火) 13:30～16:30
2. 場 所 **神戸市教育会館 404 号室**  
神戸市中央区中山手通 4-10-5 TEL 078-222-4111
3. 議 題
  - 1) 例会 ①部 13:30～14:25  
『 近畿自動車道守口ジャンクション鋼桁の架設～都市内重交通路線下での工夫～ 』  
IHIインフラシステム 浅野 真太郎 氏  
  
休憩 14:25～14:35
  - 2) フリートーキング 14:35～15:25  
大見学会の概要について  
  
休憩 15:25～15:35
  - 3) 例会 ②部 15:35～16:30  
『 偏載荷重を受ける鉄道駅部 RC ラーメン高架橋の耐震設計 』  
阪急設計コンサルタント 松本 尚衛 氏

[連絡先] 〒567-0877 大阪府茨木市丑寅 2-1-34  
協和設計 株式会社 小川清貴  
TEL : 072-627-9351 / FAX : 072-627-9350 / e-mail : ogawa@kyowask.co.jp

[案内図]



構造懇話会 URL <http://www.kozokonwakai.org/>

## 第 469 回 構造懇話会 例会での報告概要

### 1. 『 近畿自動車道守口ジャンクション鋼桁の架設～都市内重交通路線下での工夫～ 』

#### ①報告者

株式会社IHIインフラシステム 浅野 真太郎 氏

#### ②報告内容

本工事は、近畿自動車道と阪神高速12号守口線を直結させるジャンクションを新設する鋼上部工工事である。現場は市街地に位置し、90,000台/日の大阪中央環状線をはじめとする複数の重交通路線が近接していることに加え、大阪モノレール、庭窪浄水場、淀川に隣接しており、狭小なヤードで鋼桁等の架設を計画しなければならなかった。また、本事業はNECCO西日本と阪神高速の共同事業であることから、その双方の受注者が橋梁架設工事を行っていた。そのような現場環境の中、工事を滞りなく進めるために現場では様々な工夫をした。本報告では現場で講じた工夫について紹介する。

### 2. 『 偏載荷重を受ける鉄道駅部RCラーメン高架橋の耐震設計 』

#### ①報告者

阪急設計コンサルタント(株)都市土木部 松本 尚衛 氏

#### ②報告内容

大都市部における鉄道連続立体交差事業において、構造計画に際し立地条件や用途の影響を多分に受けたために、構造物に載荷される荷重が構造物の剛芯に対して大きく偏芯した鉄道駅部RCラーメン高架橋の耐震設計事例を紹介する。駅部RCラーメン高架橋の構造計画、どのような制約条件下であったか、また、構造物の基本骨組の検討方法、実際に計算で使用した解析モデルおよび解析結果について、順を追って説明する。